

平成25年度 事業報告

I. 総括

所謂3本の矢からなる「アベノミクス」の政策で、一番重要な「民間投資を喚起する成長戦略」を推進すべく、3つのプラン（日本産業再生プラン・戦略市場創造プラン・国際展開戦略）の下、具現的な施策として「産業競争力強化法」（H26年1月20日）が施行された。

JNBでは、既に昨年3月にこの法案に呼応する提言の一つとして、日本ベンチャー学会・（一社）日本ベンチャーキャピタル協会と3団体で共同提案した「21世紀型の新たな国家戦略に向けて高付加価値型ベンチャー企業の簇業」を、広域地域NBCの会長（JNB副会長）が参加した「地域経済に関する懇談会」で内閣府に提言すると共に、「エンジェル税制を活かした地域活性化の為に総合ベンチャー特区についての提言」、更には、新しく「成長戦略加速のためのM&Aの活用とそれらの非償却に関する提言」等を行うなど、地域活性化・ベンチャー企業への支援策の重要性を国政に反映すべく、政府や自民党に陳情等を実践した。（*簇業一湧きいずるように草木が群生する創業をいう）

また、ベンチャー・ニュービジネスの起業と風土づくりによる地域経済活動の活性化の為に、群馬ニュービジネス協議会の再発足、富山ニュービジネス協議会設立に向けた発起人会の開催等、ニュービジネス協議会の全県設立に向け継続的な活動を行った。

一方、国家戦略やニュービジネスに係る知識・情報の収集による起業やイノベーションを目指すための勉強会（JNBセミナー）の開催、中小企業自らが海外進出を模索する為の海外視察会（インドネシア）、更には提携する和僑総会との視察交流会（タイ）や香港貿易発展局との視察交流会（香港）を通じたグローバルな事業展開に関する情報交換や実践的勉強会を開催する等、「イノベーション」を喚起する昨年度からの事業も継続・拡充した。

日本経済の再生には地域経済の活性化が、また、欧米並みの開廃業率10%を実現する為にも、「アントレプレナーマインド」が必要不可欠であり、その一助となるべく、様々な活動を実践した1年であった。

II. 活動・事業概要

1. 会務

1) 総会

平成25年6月10日（月） 第2回定時総会

- ・第1号議案 特別委員の人数変更に伴う定款変更の件
- ・第2号議案 理事選任（1名）の件
- ・第3号議案 平成24年度決算報告（案）承認の件

*記念講演会講師：丹羽 宇一郎 氏（早稲田大学特命教授、前中華人民共和国駐箚特命全権大使、前伊藤忠商事株式会社取締役会長）

テーマ「日中外交・経済のこれから」

2) 臨時総会

平成25年3月19日（金）

- ・第1号議案 会費規程改定の件
- ・第2号議案 理事選任（東京NBC加藤氏）の件

3) 理事会

平成25年 5月 9日 (木) 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会
第5回理事会 (書面決議)
平成25年 6月10日 (月) 同 第6回理事会
平成25年 8月 1日 (木) 同 第7回理事会 (書面決議)
平成25年10月 3日 (木) 同 第8回理事会
平成25年11月13日 (水) 同 第9回理事会 (書面決議)
平成26年 2月14日 (金) 同 第10回理事会 (書面決議)
平成26年 3月19日 (金) 同 第11回理事会
平成26年 3月19日 (金) 同 第12回理事会
の、計8回開催した。

4) 全国会長会議

平成25年 6月10日 (月) 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会
本年度第1回
平成25年10月 3日 (木) 同 本年度第2回

5) 事務局代表者会議

平成25年7月26日 (金)、スタンダード会議室「赤坂 HANARE」4階会議室にて、各地域の事務局代表者会議 (20地域参加) を開催した。

6) 賀詞交歓会

平成26年1月15日 (水)、公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会、一般社団法人東京ニュービジネス協議会との合同賀詞交歓会を、ホテルオークラ東京 (港区虎ノ門) にて開催し、約330名の参加者があった。

7) 第9回新事業創出全国フォーラム in Kochi

平成25年10月3日 (木)、主催 (公社) 日本ニュービジネス協議会連合会、(独) 中小企業基盤整備機構四国本部、主管 (一社) 高知ニュービジネス協議会により、高知県立県民文化ホール (オレンジホール) にて開催され、約380名が参加した。
また、第8回ニッポン新事業創出大賞の受賞者発表並びに表彰式が、同時開催された。

8) 特別委員懇談会

平成26年3月19日 (金)、特別委員と理事・地域会長との第2回の特別委員懇談会を開催し、事務局含めて計79名が参加、終了後には、懇親会も開催した。

2. 委員会活動

1) 総務委員会

全国の組織化と会員拡大を目指し、新たに2県にNBCが設立された。

- ・群馬ニュービジネス協議会 (JNBに加盟)
- ・三重ニュービジネス協議会
(富山ニュービジネス協議会; 11月25日発起人会開催 *平成26年度加盟予定)

2) 交流委員会

①インドネシア経済視察 (JNB・東京NBC共催)

平成25年7月28日 (日) ~ 8月1日 (木)、東京NBCが主催する国際委員会の海外視察会に共催して開催。世界人口ランク第4位のインドネシアの最大都市ジャカルタの活気あふれるビジネス市場を視察。東京NBC以外に、新潟NBC・21世紀NBC・徳島NBC・香川NBC・愛媛NBCの会員等、計34名が参加した。

②タイ・バンコク経済視察 (JNB・東京NBC共催)

平成25年11月21日 (木) ~ 27日 (水) 開催。友好協定を締結している、和僑会アジア大会 (タイ) 及び、全世界会議へ参加。バンコクの市場視察、日系企業への訪問、交流を行う。東京NBC以外にも香川NBC会員等、計14名が参加した。

③香港視察会 (JNB・東京NBC共催)

平成25年12月3日 (火) ~ 6日 (金) 開催。現地小売業を視察。また、香港フ

オーラム、香港和僑会第100回記念定例会にも参加し交流する等、和僑会・香港貿易発展局との友好関係の更なる深耕を図る。東京NBC以外に、新潟NBC・埼玉NBCの会員等、計10名が参加した。

3) 政策・提言委員会

① JNBセミナー

国家戦略や最新のベンチャー・ニュービジネスに係る情報収集により、起業やイノベーションを目指す事業者が、広く基本的な考え方や新知識を共有し、相互触発や地域特性を活かした、新産業の創出やイノベーション・エコシステムの促進を図ることを目的として開催。全国のJNB会員に参加を募り、合計約80名が参加した。また、各回のセミナー内容をビデオ録画し、JNBのHPで情報発信も行った。

- ・第5回 5月10日(金) 中小企業・ベンチャーのグローバル化
- ・第6回 7月10日(金) 知財戦略を持ったグローバル化の必要性
- ・第7回 11月15日(金) ソフト知財(商標・意匠権等)で日本の文化・技術を守る
- ・第8回 2月7日(金) 世界ブランドの構築の前提条件を考える

② 政策提言

- ・平成25年4月9日(火)、自由民主党 塩崎恭久衆議院議員との昼食懇談会にて「エンジェル税制を活かした地域活性化の為の総合ベンチャー特区についての提言」を行った。
- ・平成25年4月19日(金)、内閣府 西村康稔副大臣との地域経済に関する懇談会を実施。
5月28日(火)、内閣府発表の「地域経済に関する報告書」内に、懇談内容が記載された。
- ・平成25年4月26日(金)、JNB、日本ベンチャー学会、(一社)日本ベンチャーキャピタル協会の3団体による緊急提言「21世紀型の新たな国家戦略に向けて高付加価値型ベンチャー企業の簇業」の最終稿が完成した。
- ・平成25年8月1日(木)、第7回理事会(書面決議)にて「成長戦略加速のためのM&Aの活用とのおれんの非償却に関する提言」が承認された。
同年8月2日(金)、8月5日(月)、8月6日(火)、8月7日(水)、8月27日(火)に、経済産業省、甘利明経済再生大臣、日本経済再生本部産業競争力会議の新浪剛史委員、日本経済再生本部本部長代行の塩崎恭久議員、日本経済再生本部産業競争力会議の竹中平蔵委員の各位に、上記の提言を提出した。
- ・平成25年9月5日(木)、「国家戦略特区」に関する提言を、菅義偉内閣官房長官、坂本哲志内閣府副大臣、及び各関係先に提出した。
- ・平成25年10月10日(木)、自由民主党秋元司衆議院議員に「自立した地域づくり」に関する地域活性化提言を提出した。

4) 新事業創出大賞委員会

・第1回審査委員会 平成25年7月23日(火) 開催

・第2回審査委員会 平成24年9月4日(水) 開催

第8回ニッポン新事業創出大賞に係る審査会を2回実施し、平成25年10月3日(木)、第9回新事業創出全国フォーラム in Kochi の会場にて表彰式を開催した。

3. その他

1) 株式会社日本政策金融公庫との業務連携に関して

5月31日(金)、中小企業等の支援に向けた覚書を締結した。

2) アジア・アントレプレナーシップ・アワード2013への協賛

5月31日(金)、表彰式に池田会長が出席し、JNB会長賞を贈呈した。

3) (公社)日本青年会議所主催「サマーコンファレンス2013 in パシフィコ横浜」に出展

平成25年7月20日(土)、池田会長が出講。

JNBは、ブースに出展し、ポスター・パンフレット等による広報活動を実施した。

以上